

発行所 福井県大野郡 和泉村

(昭和41年1月1日現在)

村の人口	4人
出生	4人
死亡	95人
転入	252人
転出	3,771人
総人口	2,003人
男	1,768人
女	235人
世帯数	1,187世帯

村の面積 932.26平方km

今月の目標 社会教育への推進 一、公民館活動に積極的に協力しよう。 一、各学級には進んで出席しよう。 一、いろいろな催しには揃って参加しよう。

和泉村議会第30回臨時会開かる

和泉村再建方策審議会設置条例など五議案決定

新春早々の一月七日折からの猛吹雪にもかかわらず、村議会第三十回臨時会が和泉村役場に召集された。臨時会開催の主な理由は、電源開発の進展に伴い、本村の再建策の進め方につき昭和四十一年度の予算案編成を前に基本計画早期樹立のため和泉村再建方策審議会を設置するために開かれたもので、この議案第一号和泉村再建方策審議会設置条例制定の外に次の五議案も原案どおり可決決定された。

議案第二号 和泉村特別職の職員給与および旅費などに関する条例の一部改正について。

議案第三号 和泉村消防団設置条例の一部改正について(伊勢、久沢、東市布など上地区の移住に伴う消防団編成替)

議案第四号 和泉村公平委員会設置条例の廃止について(県移管による)



▲スピード落せの記号は福井を中心とした武生、芦原、大野、等への道路標識に数多く見かける。国道だか有料道路だか定かではないがこの和泉村に住むわれわれから見ると、何とやらやましいことか、スピード事故はいやだが、落せと警告する

現在の現状はどうか、ここに語るもいまわしいこと、この大野―白鳥間を一度通った者なら、この地に居る持つ者か、金もつけの野心ある者以外は、二度と通るまい。辛じて命拾いしたと、ホッと胸をなでおろすのが実状である▲去る年のオリンピック道路工事は、期限内に追われた突貫工事で、第一未完成に終れば世界的信用を失う、日本対世界のメンツ工事であった。こんなときでさえ当時の故河野一郎氏は、昼間工事は都民に迷惑をかけるということから、主要地点は夜間工事に転換させて、し

程、道路状況がよくなっていることが、うらやましい▲電発工事(俗に言う)が、煮つもらない今から四五年前の下馬評は、もし着工するならばまず道路を改修するだろう。道路工事に着手するか否かが、交渉妥結かどうかを判定する表面立った目安になる、と一般村民は思っていた。もちろん事情に精通しないせいでもあろうが、この工事というものに全くの素人な村民の大部分がそう思う位道路工事に本工事に移るということは常識的な工程だということである▲なのに工事たけなわの今日、

かも立派に完成させた▲この村を貫通する国道一五七号線は、平地とこの村を結ぶただ一本の命綱で、これ以外に外界に通ずる方法がない。その肝心の道路を、命からがら通らねばならない状態におくとは、どうしてか、工事工程からいっても道路管理からいっても―誰かが無法地帯といったが、確かに無法道路である幅員をオーバする車輛を整理するものもなければ、どこが補修責任をもつか、その指示はどこからであるのか、管理は誰なのか、その系統ははっきり在るのだろうか、知らぬ

顔で各機関が逃げ出しているふしもある。一般大衆こそむごい目に逢っている▲唯一の交通機関であるバスが、定時に運行しないと、不平を並べるむきもあるが、この道路事情で定時運行のできるわけがない。願わくば重大事故の起らぬうちに、各責任者は、すなおに、この実状をみて手当されんことを望む▲不名誉なことなら日本では、大いの場合、未然に防ぐ方策をとらず、多くの尊い人命を損傷してから関係者がヤッサモッサするのが常だが、こんなまねはまっぴらご免こうむりたい。

議案第五号 支所の設置に関する条例の一部改正について(十二月定例会に役場大谷支所の廃止はしたものの事務上未了の分を廃止したもので、これで大谷支所、並びに大谷に本庁が移った場合の朝日支所といふことは永久に消え去り本庁は朝日、支所は中竜支所のみとなった)

新成人となられた最大の意義は、何と申しまでも選挙権を得て政治への参加でありましよう。皆さんは楽しい暮しよい社会つくり(村づくり)のために、大いに努力して下さい。なお新成人の皆さんをお祝いする成人式は三月下旬か四月上旬に行なう予定です。

- 新有権者 二十八名
- | | |
|------|--------|
| 角野 | 山田 砂代子 |
| 板倉 | 佐藤 八重子 |
| 見皿 | 坪 しず子 |
| 角野前坂 | 島田 好子 |
| | 谷口 昇 |
| | 宮内 和子 |
- 朝日前坂 三橋 武雄
 三山 須甲 ゆきえ
 下山 西 甚作
 朝日 山本 信幸
 津田 カズヨ
 山田 栄子
 岡田 加津江
 鎌倉 滋
 瀬戸 稔
 和田 早苗
 小谷堂 上杉 登
 鹿島建設 上村 国博
 下大納 穴井 栄子
 電 発 山内 文子
 安川 満寿子
 沢崎 愛子
 堀田 規子
 須甲 ゆきえ
 永松 明憲
 土田 孝子
 梅幸 喜代次
 佐藤 隆夫
 住民登録票から掲載しましたが、名簿もれの方がありませんたら役場社教係まで申出て下さい。

和泉村再建方策審議会が新発足

本村内における電源開発工事の完了によって、著しく変貌する村の再建方策に対する村長の諮問機関として、このたび「和泉村再建方策審議会」が設置されました。

審議会は村議会議員全員と、村長が任命する若干名の学識経験者によって構成されています。審議会には次の委員会が置かれ

- 林業振興委員会
- 地下資源開発委員会
- 農業振興委員会
- 観光開発委員会

委員はそれぞれの委員会に別れて所管事項の諮問に対し調査、研究し答申案の作成に当り、審議会において審議の上答申することになります。ダムの完成、越美北線の開通等によって大きく生れ変わる本線は産業開発、観光開発に重点をおき、将来飛躍的發展を遂げるためにもっとも重要な機関であります。



移住先の比率

先月特集としてお知らせした水没

府県別	部落別		上半原	下半原	荷暮	池ヶ島	箱瀬	持穴	大谷	野尻	影路	米俵	東市布	下伊勢	中伊勢	上伊勢	久沢	長野	鷺	計		
	都市別	部落別																				
岐阜県	白八岐関各美	務濃	5143624	8265111	546	131	28	161	523	351	32	2141111	9232	2252	111	711	182	252111	2	4611663219641	221 50.1%	
	名古	原茂	2485	11111	84	113	28	15	4719	12	341	11	1	2	3	21	8	111	2	731025836		
愛知県	大勝	野山井		1027110	33	11	2	83	48	11	21	11	1	1	32	1	611	11	4	28195	43 10%	
福井県	大勝	野山井		1	1				4		22											
京都府				1		1			1		1									1	25	25 0.06%
千葉県				1																		
埼玉県				1																		
計			38	72	38	13	22	27	53	16	21	20	18	15	14	15	29	20	10	441		

和泉村移住者状況一覽表 (新戸は除く)

移住者名簿で大体おわかりと思いますが、次に移住者状況一覽表を作ってみました。

お隣の岐阜県へ全体の五〇・一%、愛知県へ三四・五%に対し、福井県内へはわずかに一〇%にすぎず、第二の越美合併とさわがれたゆえんもわかるようです。

◎教育投資◎

所得倍増の御旗をかかげた高度成長のひずみは深刻な不況となっている。作った品物が売れないからである。現在の生産(二十五兆円)にみ

あった需要は十五%増とみて三・七兆円に当る。これを年々の成長にみあったように消化していくには政府需要にまつしかない。この場合は国債発行で財政主導型の経済政策となり一歩誤まればインフレの形で国民をおびやかして来る。二十年前に苦汁をなめたばかりである。経済の法則に従えば、賃金上昇による消費、輸出貿易による消費主導型によらねばならないがそれは四〇五%しか期待できずとも今までの十〇十三%の成長にみあうことはできない。かといって成長を急激におとすこともできない。窮余の策として財政主導型に期待をかけているが落とし穴は先述のとおりである。経済政策のむずかしさ矛盾がからみあっている現状である。

一方教育界では宇宙開発の時代に即するため世界的な教育競争の時代に突入している。そのために教育内容の改革や研究設備、研究費の莫大な投入となって先進国では着々成果

をあげている。わが国も量的には殆ど国民の能力に応じた教育が受けられるよう整備され、高校大学の敷も欧米諸国でさえ及び得ない位に設置されつつある。あたかも投資主導型で設備拡大がなされ、生産過剰を来たしたように学校卒優先、教育ママ、入試主導型のいびつな現状になっている。従って質的な面の充実が現時点の急務になっている。補習廃止もその現われである。生活給から能率給への移行の傾向も社会の現状で質的充実の要求の現われとみるべきである。

教育投資もこのような観点で能力に即した方法を選びたいものである人がやっているから自分もという時代は過ぎ去っている。人まねでなく当世者の共通理解に立ち自分のアイデアで投資するものが効率の高い成果をあげる時代にはいつていことを私人も公人も自覚したいものである。

一行新知識

- 一、世の中で一番楽しく立派な事は一生涯を貫く仕事を持つ事です。
- 一、世の中で一番美しい事は人間として教養のない事です。
- 一、世の中で一番淋しい事は仕事のない事です。
- 一、世の中で一番みにくい事は他人の生活をうらやむ事です。
- 一、世の中で一番尊い事は人の為に奉仕して恩にきせぬ事です。
- 一、世の中で一番美しい事はすべてものに愛情を持つ事です。
- 一、世の中で一番悲しい事はうそをつく事です。

今年は何年



人間以外の動物では馬ほど利口な時すでに十干十二支がみられます。ものはない、とは馬好きの人の言ではなさそうである。家畜としては飼主の心をよく理解し、未開時代の唯一の乗物ではあったし、つい最近まで農耕荷役に使われてもただ黙々と動いてくれた馬、長い歴史とのあいだ人間と共に歩んできた動物といえは犬猫より、やはり馬の功績を大きく認めなくてはならないと思う。

さて今年は何年かいろいろの文献から拾ってみると
 十二支(子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥)は午(馬)以外にも寅(虎)竜(辰)狼(申)鶏(酉)といったように今私達が使っている漢字と違った文字が当てはめられています。これはなぜこうなったのでしょうか。
 「十二支および十干は古代中国の殷時代(紀元前二千年)に印度、パピロニア方面から中国に伝わり、当

今思想の生れ変わった現代の中国でも「お前は何年生れか」「自分は何年生れか」などといっているようですから、どうやら千支だけは中国民族の心の底に約三千年の歴史を保っているといえるでしょう。
日本史最初の午の日
 さて千支が日本に入ったのは西暦五五二年頃、欽明帝のころ、百濟の聖明王が医学、経論、曆などを献上したと日本書記に記されています。今に伝わる日本で最も古い記録文書といえは、むろん古事記(和銅五年、約一、二五四年前)と、日本書紀(養老四年、約一、二四六年前)

これぞぞんじ



ネズミの推定数は人口の約三倍といえますから全国でざっと三億、一

日にたいらげる食物は自分の体重の三分の一、お米にして十グラム、十グラムかける三億……のお米をネズミに奉仕?していることになり、一年間には驚くなけれ百万トン、小売価格にして一千億円という計算となります。
 またこのネズミのふえ方がすさまじい。一年に六、七回子を産み、一回平均七、八匹、ときには十八匹も産むことがあるという。その子は三

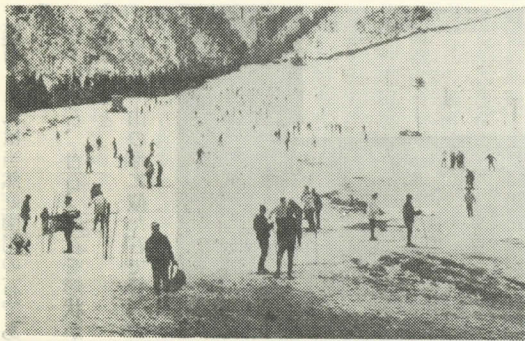
しかし思想の生れ変わった現代の中国でも「お前は何年生れか」「自分は何年生れか」などといっているようですから、どうやら千支だけは中国民族の心の底に約三千年の歴史を保っているといえるでしょう。
日本史最初の午の日
 さて千支が日本に入ったのは西暦五五二年頃、欽明帝のころ、百濟の聖明王が医学、経論、曆などを献上したと日本書記に記されています。今に伝わる日本で最も古い記録文書といえは、むろん古事記(和銅五年、約一、二五四年前)と、日本書紀(養老四年、約一、二四六年前)

一月十五、十六日の両日、福井県スキー選手権(兼ねて、中部六県大会および国体選手予選会)大会が勝原スキー場で開かれた。村体協スキー部も、河口部長以下十三名参加したが、練習不足がたたり総合で四位

県スキー選手権大会に参加(総合四位に)

河口(慶)、東三位に、中山は五位に留まる

ケ月で一人前?になり子を産むというから一つがいのネズミは一年後には千五百匹の大世帯になる勘定。
 ネズミといえはネコときますが、ネズミの知能はネコ以上といわれ、エサのある所へは常に短距離をとりむだなく走って行きますし、一度覚えてた道は何年たっても忘れないという。冬は隣近所との行き来も少ないと、ネズミ退治もこのへんを計算に入れて撲滅に務めましょう。



口慶治君が三位に喰い込み、中山武雄君は青年回転の部で五位に入り、わずかながら面目を保った程度だった。十六日全競技を終了したが、選手一同二月十三日の六呂師でおこなわれる福井県クラブ対抗には全員入賞を期し頑張ろうと誓って別れた。写真は、東君ゴールインの直前

プロパンガスのボンベは屋外に配置しましょう
 プロパンガスのボンベは昨年の一月から法律で「家の外」に配置しなければならぬようになりました。

囲碁大会

公民館長杯は池尾(長久)君へ

一月三十日本年度公民館長杯囲碁大会は、参加者十七名で開かれた。日ごろ冗談話や笑声がつきもの囲碁も、この日はかりは、真剣そのもの、ときおり、アツ、シマツ、チキシヨウ、時には、ああそうかそついう手もあったんか、とためいきももれ、カン詰め御飯にシタづつみをうち囲碁大会ならではの一日であった。

- 二位 宮原 公夫
- 三位 山田 溪司
- 四位 平野 勇
- 五位 末永 秀一

石 石 石

石 徳 五 訓

- 一、奇形快状無言にして能く言うものは石なり。
- 二、沈着して気精永く土中に埋れて大地の骨と成るものは石なり。
- 三、雨に打たれ、風にさらされ寒熱にたえて、悠然動ぜざるは石なり。
- 四、堅実にして、大厦高樓の基礎たるの任務を果すものは石なり。
- 五、黙々として、山岳庭園などに趣きを添えて、人心を和らぐるは石なり。(永平寺泰禅九十四翁)

石 道 楽

人間の道楽の極は猶だというが、鉄砲にしろ釣にしろ、実際やってみてなるほど、と三昧境に浸ることができる。この猶には、鳥、獣、魚という生きた対象があり、極めて敏捷であり、注意力が必要で、だからこれを獲るスリルがまた格別である。そこへゆくと、生もなく、だから死もない。しかも大自然の中に無限の楽しさと、恍惚感を与えてくれるのが「石」である。「石」の魔力である。

石は、ながめて、ただ美しいというだけでなく、石のワビとかサビとか、一人一人の才能に応じて、ためし、すかしつなげて、石の持味を楽しむ、満足することができる。これが最高の道楽ともいえると思う。さて、現在の石ブームと相まち石

について反省してみたいと思う。
二、石について

世の中の人は、情にこわい人のことをよく「木石のような人」だといっているが、樹石を愛する人からみればこれは訂正を要する文句である。すなわち木がささやき、石が話しかけるからだ。(冗談をいうなという人があるかも知れないがほんとうだ)。石をじっとみつめる時に必ず語りかけてくる。恰も若い恋人同士が黙って歩いていても、彼が何を想い彼女が何を求めているかがよくわかる通りの心境だ。石はわずか一尺内外の中に、山紫水明の地あり、千仞の滝あり中天高くそびゆる雄深な山容あり、大自然創造の色彩の妙あり

か じ か

まだ花見にはほど遠いというのにあちこちで花見会(?)がさかんに開催されて大変にぎわっている。そうであるが、その花見客が夜になるとがぜん多くなる。四季の代表的な美しい花が全部顔をそろえるとかで、なかなか好評のようである。けれども、時期が時期だけにあまり花見にこってしまつとんだ病いにとりつかれるから御用心御用心!今の話を正直に聞くと、すぐとんでみたくなるのが人情であるが、実

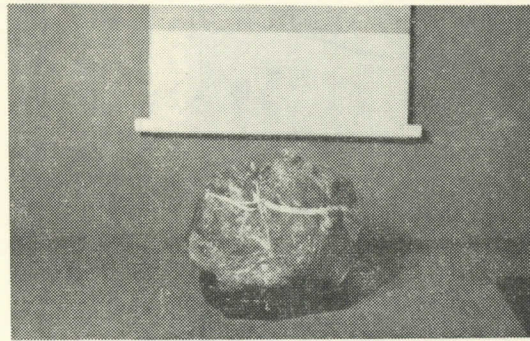
はたまた喜怒哀楽の情ありて千差万別の形態を備えているからだ。このような石(観賞石)について分ち方、考え方を紹介したい。国際愛石倶楽部会長、伊東俊佐氏によれば、観賞石は盆石、水石、台石、庭石の四つとし

盆石 盆景用の石であり、盆に青赤、白等の砂を入れ山あり川ありを造り、その中に石を入れ景色を一段と引き立てるように使用する石。

台石 台付き石のことであり、台をつけて鑑賞する石であり、厳密な必要條件は特にないが形、色、大きさが備わり価値がでてる石である。また、台石には天然石と加工石とがあり、加工石の代表的なものが佐渡の赤玉石である。

水石 水盤に入れ水をかけてながめる石であり、水をかけた時の漏れた感じと次第に上の方からかわきかけ、完全にかわくまでの刻々の変化をながめて楽しむ石。

庭石 これは当然庭園用の石である。山形と遠山形とある。以上の水石、台石、庭石を形状から分類すると山形石 山の形に似た石で普通の



は通称「花フダ」という遊びである。これも火鉢やコタツを囲んでの素朴な遊びなら、他に何の楽しみもない冬期のこと大いにそれを楽しんでよい。ところがともすると多大の金が動く場合がある。こうなるともう遊びにはならない。純粋なるトバクである。トバクは絶対に許せない。愛好家の方々によくその点を自覚して楽しんでいただきたい!この他マジシャン、囲碁、カルタ等随分ほほえましい行事がこの先三月ごろまで続くわけであるが、とりわけ勝負の世界というものは金をかける確率がよく、いわゆるトバクに発展す

山形と遠山形とある。岩形石 岩の姿に似た石 水溜石 水がたまるようなくぼみのある石 段石 階段状の石 滝石 滝に似た石 流れ形石 川が流れているような形の石

姿石 形石ともいい動物、人物、舟、ダルマ、仏像その他等;にそっくりの形をした石 紋石 菊花、梅花、梅林、桜花に似た模様が浮き出た石 更に石の置き方から分ければ寝石 立石、平石、水たまり石の四つに分けて置き方を決める。

水石に関する大家であり、月刊誌「樹石」の編集長村田圭司氏によれば「水石」とは端的にいうならば一個の小さな自然石で山水美(自然の景情の美)を表現しているものとし、これを大別し四つに分ければ

- 一、山水景石 山水の景情を連想させるもの
- 二、形象石 鳥、小動物、人物等の形を現すもので姿石とも呼ばれる
- 三、紋様石 石面に花卉、雲、蝶又は文字等の紋様を現わすもので紋石とも呼ばれる。
- 四、色彩石 形や景観は第二義的であくまでも色彩の美しさを賞するものである。

産地による分類としては川石、山石、海石であり読んで字のとおりである。(次号は石のみがき方と石の出る場所)

新成人の声

潤いのある人生を

順ちゃん 成人おめでとう。大津は成人式はもうすんだそうですね。私なんか、日ごろのおこないが悪いせいか、まだなの。

大人の仲間入りをした感想はいかが。私は少しうれいしなな思いません。むしろ淋しいな。って気持ちの方が強い。十七、八までは、年に全然こだわらなかつたのに、今年ばかりよびり考えました。早や二十年も経ったのかなあ。

いついっつもでも若くありたいと願って幾多の人々が、土に還っていったことでしょうか。私もその一人。いつまでも子供でいたいと願うのには無情に音もたてずに私を、子供↓大人↓そして棺桶へ...と運びさるつもりらしいです。いかなる抵抗を試みても...でも、今までの二十二年間は、子供だから...と世間に甘えてきました。今年からはそんな訳にいきませんね。しっかりしなくって...

大人...って言うのと心の中に潤いを無くした人...って感じがしませんか。またそういう人が増えているみたいですよ。

元旦の夜明け、お宮からの帰り道星のすき間からこぼれ落ちた淡雪に頬をぬらしながら心に誓いました。(たとえ、人の妻となり母となり、また梅干し婆さんとなっても、それは外見だけ、心には常に潤いを持って、生きたいなあ)って。結局、

何十年か後には、身心共にひからびたお婆さんが一人増えるだけかも知れないけど。

大津の新しい年の始めいかがでしたか。私は一日中取りとめのないことばかり考えて、元旦をぼんやりすごしてしまいました。でもやっぱり私、大人の仲間入りしたんだから自覚と責任を持たなければいけないという結論になりました。

あと数日で十代とお別れ、心ゆくまで十代を味わいつつ

さようなら

追伸 冷静に物事を処理することは多いにけっこうだと思えます。でも理性が勝ち過ぎて、もう一人の自分本当の自分がかくれてしまうのは人間として悲しいことじゃないでしょうか。

虚偽に満ちたこの世の中で、せめて自分だけでも忠実で、偽りのない人間でありたいと思えます。

きさらぎ(二月)

二月のことを和名で「きさらぎ」といいます。この呼び名の由来は、

一般に「衣更着」、つまり二月は大変寒く、衣服をさらに重ねて着ることからとされています。

しかし旧暦の二月といえば、太陽暦にかえてみると、草や木が芽をふくらまし始める月に当ることから「草木のはりふくらむ月」が約言されて「きさらぎ」となったという説もあります。

気更来だともいわれています。いずれにしても、二月という月には、きびしい寒さに襲われるかと思うと、ふっと春近しを思わせる陽気がやってくる月です。

節分から始まる二十四節気はわたしたちの生活のうえにもまだ生きています。この日から数えて八十八日目の「八十八夜」、二百十日目の「二百十日」など、とくに農家の方々の仕事の目安となっております。

二月という月は逃げる月といわれるくらい、日がたつのが早く、あっという間に三月を迎えることになりました。

入学、卒業、就職やら、陽春を迎える農作業への準備など、それぞれ手まわしよく片づけましょう。

雪と人権

降雪期には次のことに注意し、お互の人権を尊重し、平和な郷土を守りましょう。

一、ぬかるみ、雪どけ道が多くなるときはお互に礼をつくし、ゆずり合の心で相手方に損害のかららないよう慎重におろしましょう。

二、屋根雪を他人所有地におろすときはお互に礼をつくし、ゆずり合の心で相手方に損害のかららないよう慎重におろしましょう。

三、道路の除雪、雪すてなどは関係機関で定められた方法があるときはその方法に従いスムーズな除雪に協力しましょう。

人権問題の相談は地元の人権擁護委員か、法務局の大野支局で相談を受けています。(人権擁護委員会)

役場の窓口

薬の知識 (国保)

厚生省は全国民に薬の正しい使い方、乱用の防止のために「薬の正しい知識」を次のように発表しました

薬の使命

薬が国民の保健衛生上果してきた役割には極めて大きいものがあります。疾病による苦痛を和らげ、疾病から解放し、国民の体位向上に資しひいては国民の寿命の延長に大きく貢献していることはいうまでもありません。たとえ死亡率をとってみましても戦後著しい減少をみせ、すでに先進国の水準に達しておりますこの死亡率の激減には戦前の総死亡原因の中で四三・四%も占めていた結核、赤痢、肺炎などの細菌性の病気に原因する死亡が、約九割も減少したことが大きく影響しています。が、この細菌性の病気による死亡率の激減はサルファ剤、抗結核剤、抗生物質等戦後現われた新しい薬のもたらしたものであることは周知の事実であります。

また抗生物質は外科手術を確実化し、手術に伴なう死亡率の減少にも貢献しています。また残されたガン心臓病、中枢神経血管損傷といった病気についても薬の分野から現在研究活動に力を入れ、かなりの成果をあげつつあります。

(次号につづく)

人のうしろさ

(出生) 十二月分

朝日	廣川 淳二	綱美	長男
上大納	七海 智樹	昭一	二男
〃	原田 政春	勇	長男
小谷堂	上杉九美子	藤雅	長女
大谷	池尾 清治	清隆	長男
(婚姻)			
川合	新井千代子	吉田 健治	
大野市下黒谷	玉井富美代	須崎 康治	
下山	松岡美恵子	長谷川 紀	
群馬県甘楽郡下仁田町	小橋 妙子	竹中 一穂	
奈良県北葛城郡香芝町	池尾 公子	田中八千代	
上半原	鹿兒島県串木野市下名	永瀬 幹夫	
徳島県麻植郡美郷村	鳥取県鳥取市吉方	勢柄 正二	
大谷	岐阜県郡上郡大和村	松田登美子	
大谷	岐阜県郡上郡白鳥町	宮地 光治	
箱ヶ瀬	箱ヶ瀬	吉川恵美子	
岐阜県郡上郡白鳥町	角	木下 道夫	
箱ヶ瀬	角	榎庭 ユキ	
大野市横枕	勢柄 正二	奥野 耕作	
福井市米松町	松田登美子	関 昭子	
角野	宮地 光治	下西 光雄	
秋田県北秋田郡鷹巣町	吉川恵美子		
伊勢	木下 道夫		
南条郡南条町牧谷	榎庭 ユキ		
長野	奥野 耕作		
(死亡)	関 昭子		
角野	下西 光雄		
角野	山田 すぎ		七八才
角野前坂	奥村島治郎		八九才
大谷	池尾 卯兵		七九才
上大納	野呂与惣吉		七七才
長野	清水 良作		四二才

私の常識

顔

人生も四十才を過ぎた人はめいめいの自分の顔に責任を持たねばならぬことは昔からよく言われて居ますが、これは本当に皮肉った、またのつべきならぬ言葉だろうと思えます。元来から人の相と言つものはその人の心の持ち方が現われて居るものでいわゆる人相は自分の心のみで刻んだ彫刻とも言えるものでしょう。顔の美醜やなり、かっこう、目や鼻の形、色の白黒これらは生れながらに備っていてどうにもできぬと言えば本当にどうする事もできないので自分に責任がないと言えば一応はなにと考えられます。

が悪いと自然相が変つてくると言う事はやはり事実だろうと思えます。老いていよいよ美しい柔和な相好になつて居る顔もあり、何んとなくいやらしい醜態邪見の顔の人もあります。心の悪い人に善い相の現われようがないでしょう。その反対に心の美しい人は顔や形が整つていなくとも非常に人々に好感を与える何ものかを人相に現わして居ります。誰れでも悪相より善相が望ましいのです。なかなか善い相の人は至つて少い様です。

赤ん坊を見れば、みんな可愛い顔つき、美しい瞳をしています。たとえほろにつつまれていても可愛いらしいのは赤ん坊です。ところが人間は動き変わるもので境遇がその人を変え、仕事はその人を変化させ、又思想がその人の容貌にまで現われてくると思えます。これは一朝一夕ではなく長い年月の間にそろそろと変化させ年月がたつて見ればそれは驚く程の変わりようとなつてくるらしいのです。それ故人間は一人前になれば自分の行いに責任を持たねばなりません。四十才を過ぎた自分の顔は自分の責任と言ふのは全く至言と申されよう。暖い顔、みだらな顔、高慢ちきな顔、狂暴な顔、高雅な顔、下品な顔、果してどんな顔であろうと老える時、全く顔の上らぬ顔ではないだろうか。しかしこの顔は人々の前に出して刺戟も与え又反応も受けながら交り暮して行かねばならぬ顔、顔色の和々時は誰でも言葉も心も和々ものとなつて来るものです。総べての人が善い顔になつてほしいものです。

とばくの戒め

今年も雪の時期を迎え戸外の労働がなくなり、家の中で過ごす日が多くなれば退屈のあまり良からぬ考えをおこし「かけごと」にうつつをぬかす悪しき風習がはやるおそれあり。そもそも「と博」は労働による財産の取得という道徳への道はずれた不法所得であれば善良な村人のなすべき事に非ず。さればこれを行いたる者を取締ることまた当然の事なり。「と博」により得るものさらになし

- 労働意欲の減退
- 家庭の不和
- 財産の喪失
- 近隣との仲違い
- その他犯罪の誘発

あとがき

二年交替に役場位置が変わるといふ全国的にも珍しいケースの本村役場も、昭和四十年限りで大谷支所と共に永久に過去の言葉となった。役場の職員もさみしいような、いや、これでもいいんだとほっとしている、ともいえるような複雑な気持のようでもある。

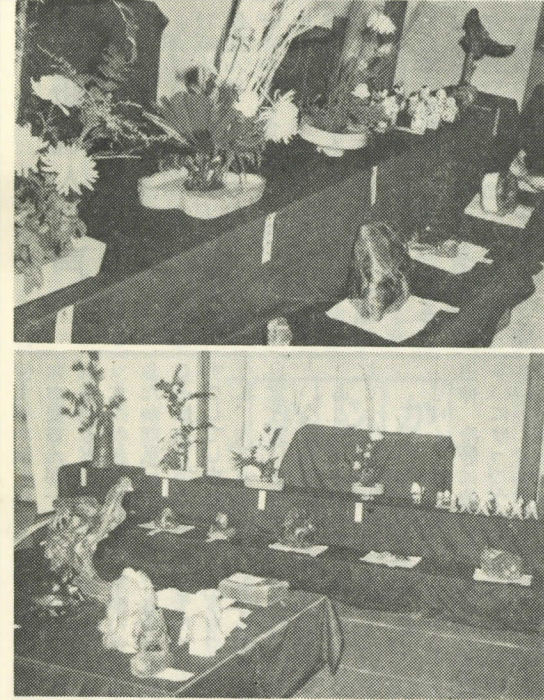
▲移住された方々も、初めて、あるいは二度目のお正月を第二の郷里で迎えられ、お雑煮の味は如何であったらうか。

▲広報「いずみ」も衣替して丸一年ようやく広報らしさが現れてきたようです。

あれも、これもお知らせしたい、とたえず考えているつもりですが、紙面の都合やら、皆さんはどんな記事を望んでいられるだろうかなどと思つて居るうちに、つい号数が進んでしまい、紙齢九十三号となりました。

公民館だより

公民館活動たけなわ



冬は公民館活動の絶好期、各分館共に婦人学級その他が盛んに行なわれている。

健全娯楽として囲碁学級も近く開く予定でありますので、皆さん多数参加して下さい。

- 朝日分館婦人学級計画
 - 二月五日 開講式(村長を囲んで)
 - 二月十二日 心の豊かな子供
 - 二月十九日 この親にしてこの子あり
 - 二月二十六日 へき地教育のゆくえ
 - 三月五日 心の窓
 - 三月十二日 反省会(閉講式)
- 注 毎週土曜、日曜午後一時から

四時まで、場所農協「憩の間」です

- 大納分館冬期学級計画
 - 一月十九日 家庭簿記とペン習字
 - 一月二十一日 音楽講座
 - 一月二十五日 子供の絵の見方
 - 一月二十九日 民謡教室
 - 二月三日 かるた会
 - 二月六日 囲碁大会
 - 二月十日 卵人形作り
 - 二月二十日 料理講習(婦人)
 - 二月二十二日 宗教講座
 - 二月二十六日 つばくろ会(婦人)
 - 二月二十七日 囲碁大会
 - 三月六日 兎狩り
 - 三月十三日 法要(婦人)
 - 三月十八日 閉講式
- 写真は大納分館作品展示会の各学級生の出品作品